

2026年3月24日

お得意先 各位

株式会社サンゲツ

中東情勢の緊迫化に伴う商品供給への影響について

謹啓

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

連日の報道にて既承のとおり、今般の中東情勢の緊迫化により、国際物流および原材料市場において不透明な状況が続いており、世界的なサプライチェーンの混乱を招く事態となっております。弊社におきましては、現時点で複数の製造委託先より、副資材を含む原材料の調達に深刻な影響が出始めているとの報告を受けており、化学メーカー、商社を含めた各取引先との緊密な情報共有、連携を進めている状況であります。

今般のホルムズ海峡が事実上封鎖される事態は、国内で使用するナフサの約40%を中東産に依存する日本の石化製品に対して、かつてない大きな影響を及ぼしかねないと捉えております。また、日本が保有するナフサをはじめとする各原材料の備蓄量は、極めて限定的であり、この事態が継続した場合、各種化学製品の減産および出荷制限が行われ、弊社の主要商材である壁紙、床材、ファブリックに与える影響も決して小さくないものと認識しております。

弊社といたしましては、安定供給を最優先に、混乱の低減に向け全社を挙げて取り組んでまいります。今後の情勢によっては、商品において供給量の減少や制限、納期の変更や遅延、ならびに販売価格の改定等が発生する可能性がございます。

引き続き、今後の情勢を注視しつつ、安定供給に努めてまいります。

何卒諸事情をご賢察いただき、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

※上記内容につきましては現時点で弊社が入手している情報を元にご案内しております。今後の情勢の変化によって、内容については変更となる可能性がございますため、適宜弊社ウェブサイトまたは書面にてご案内申し上げます。